

春の風物詩



3月5日(土)、渡良瀬遊水地ヨシ焼き連絡会によるヨシ焼きが行われました。雨の少ない日が続いたことから、約1,500haのヨシ原のほとんどを焼くことができました。ヨシ焼きは害虫駆除や良質なヨシの育成と、遊水池の多様な生態系の環境保全に役立つほか、近隣への延焼防止を目的としています。

高鳥天満宮模擬火災訓練

3月6日(日)、大高嶋の高鳥天満宮で模擬火災訓練が実施されました。今年から春期火災予防運動の時期に合わせて南、北、東地区を代表する神社を巡回して行われます。皆さんも火の取り扱いに注意しましょう。



献血 ご協力に感謝します



3月16日(水)、中央公民館を会場に献血が行われました。献血に訪れたかたは「毎年2回献血をしていて、もう合計で50回くらいやっています。気軽にやっていますが、これが誰かのためになるかと思うとうれしい気持ちになります」と話してくれました。

百寿慶祝訪問 おめでとうございます

3月15日(火)、小野田悦子さん(大字大高嶋)が100歳になられたことをお祝いするために、百寿者慶祝訪問事業が行われました。

以前は婦人会の会長や民生委員など、いろいろな役職をなさっていたという小野田さん。長寿の秘訣は大好きな歌を歌うことだそうです。特に美空ひばりさんの歌が好きで、実際にお会いしたこともあるそうです。



板倉中学校卒業式 祝 旅立ちのとき

3月11日(金)、板倉中学校で卒業式が挙行されました。

今年もマスクをしての卒業式となりましたが、校長先生から渡される卒業証書を、一人ひとりが真剣なまなざしで受け取りました。式の終わりには練習を重ねた合唱を披露しました。その後教室に戻り、ともに過ごした仲間たちとの最後のホームルールが行われました。

